

調查結果

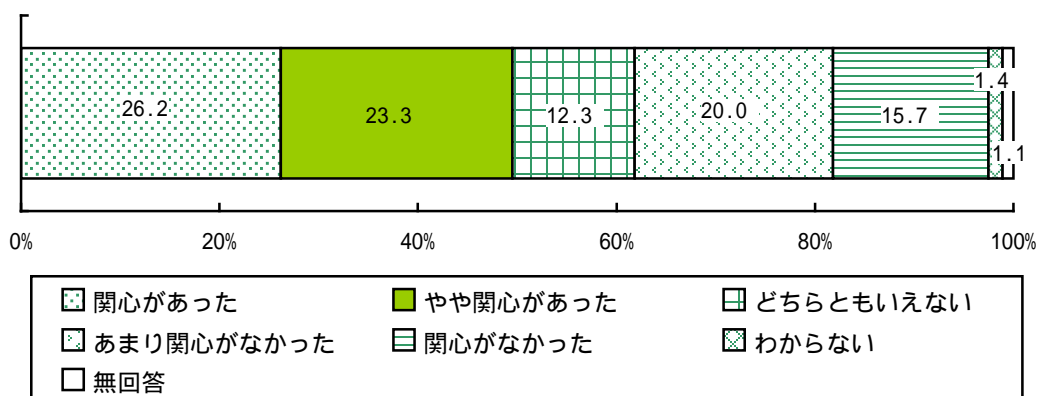
調査結果

「選挙の投票について」

(1) 富士市議会議員選挙への関心

問1 あなたは、今回の富士市議会議員選挙に関心がありましたか。次の中から当てはまるものを1つだけ選んでください。

N=1,832

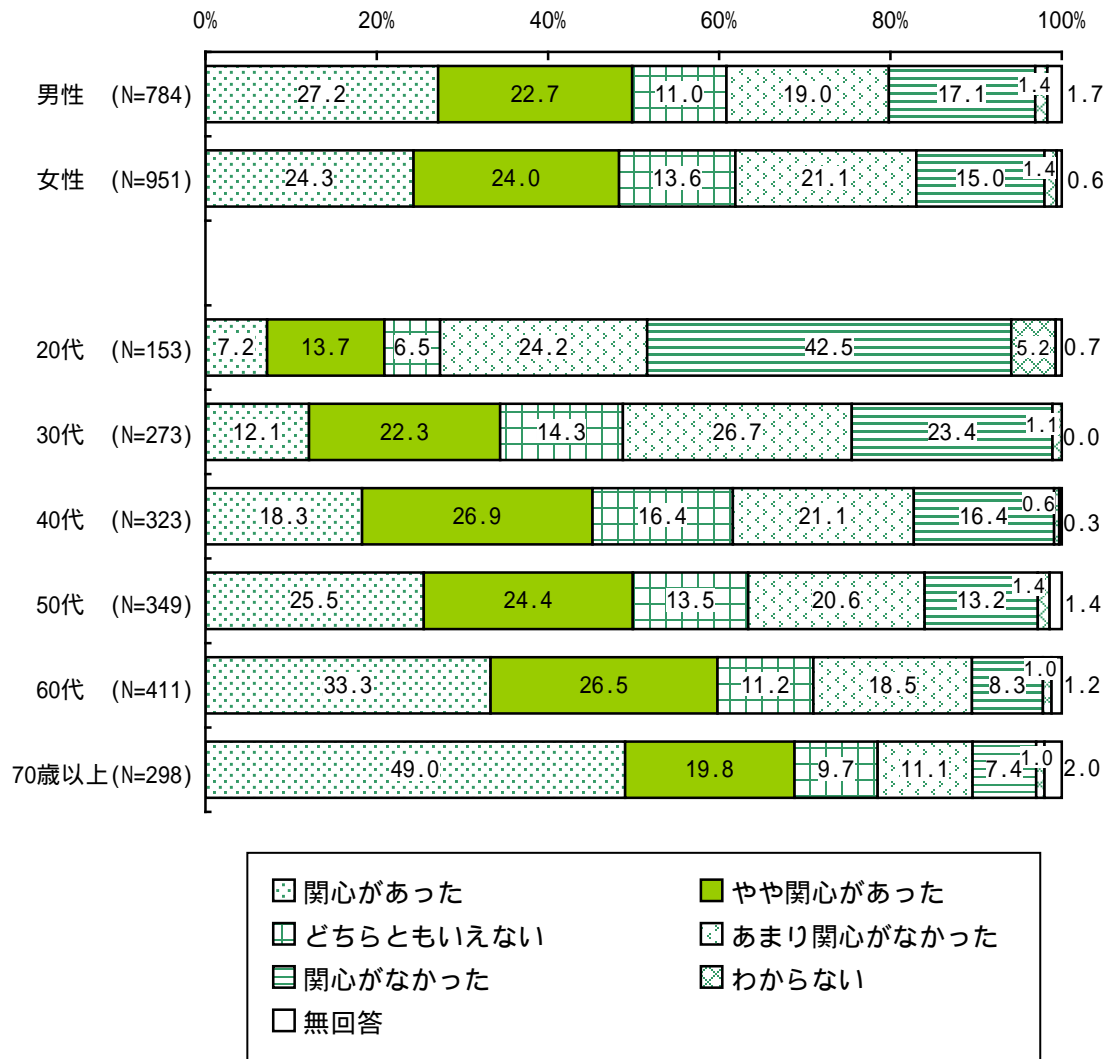


今回の富士市議会議員選挙への関心を尋ねたところ、「関心があった」26.2%と「やや関心があった」23.3%を合わせた“関心があった”が49.5%と、約半数を占めている。一方、「あまり関心がなかった」20.0%と「関心がなかった」15.7%を合わせた“関心がなかった”は35.7%となっている。

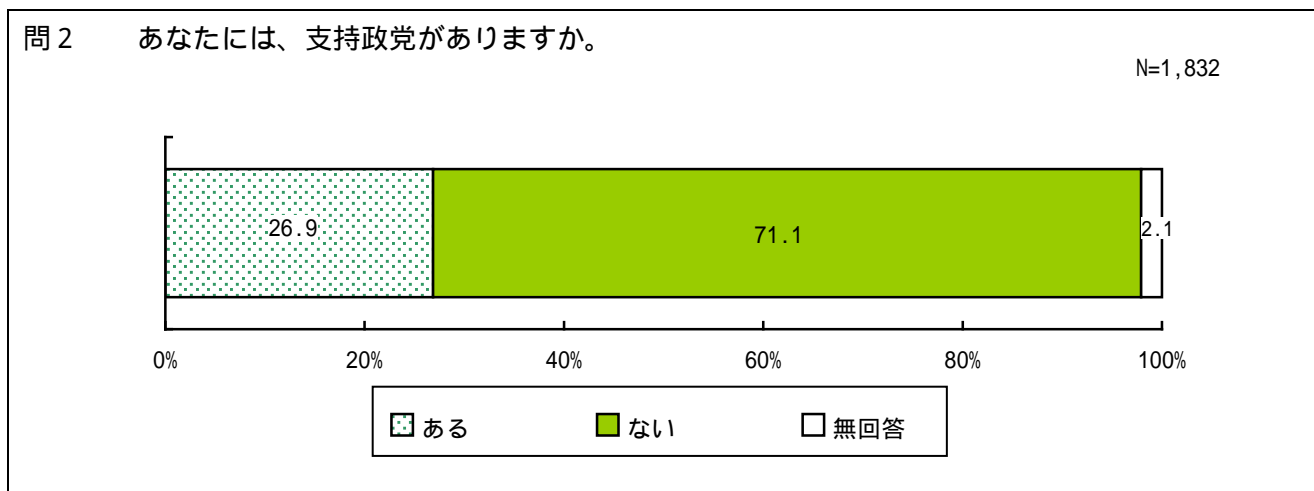
年代別に見ると、“関心があった”と答えた人が最も多いのは、70歳以上で68.8%となっており、約7割を占めている一方で、20代は20.9%と約2割にとどまっており、年代が上がるにつれて“関心があった”の割合が高くなっている。

調査結果

【性別・年代別】



(2) 支持政党の有無

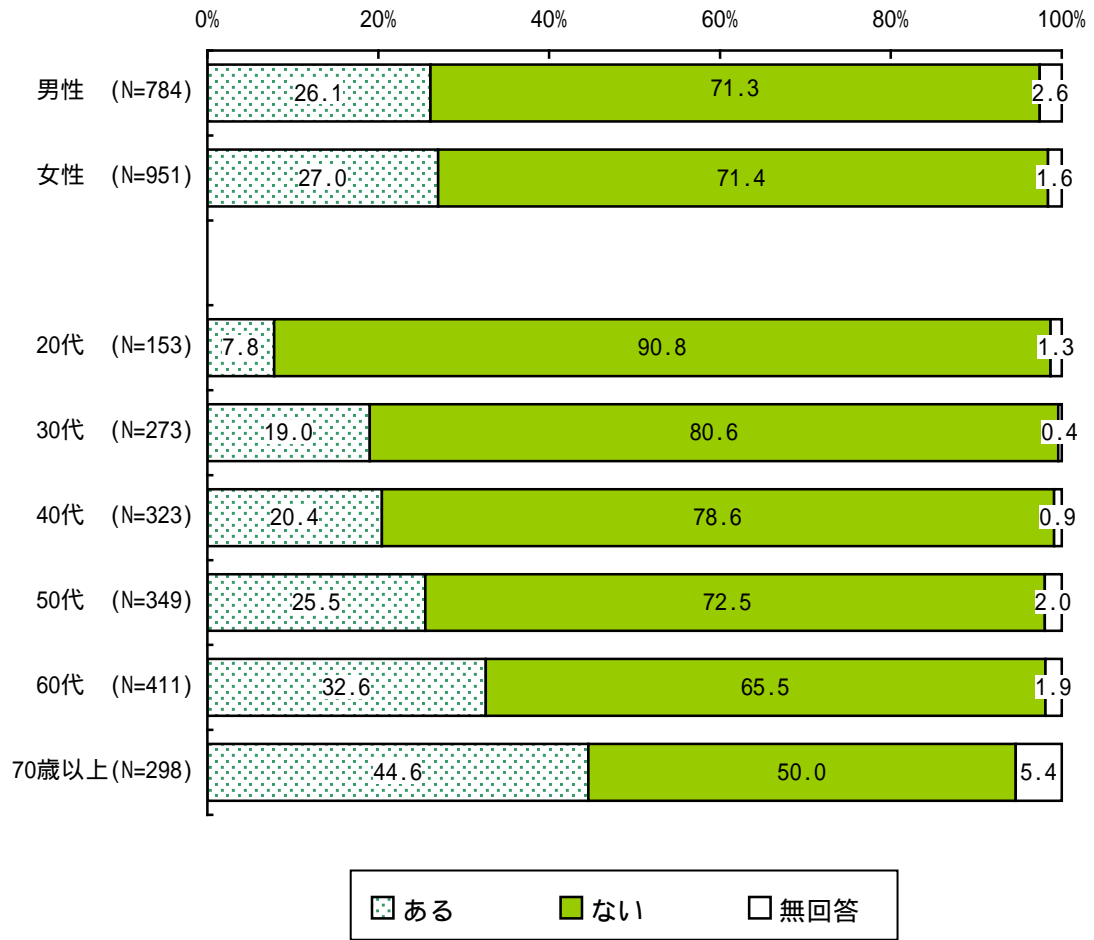


支持政党があるかと尋ねたところ、「ある」と答えた人は26.9%と3割未満となっている。一方、「ない」と答えた人は71.1%と7割を超えている。

年代別に見ると、年代が上がるにつれて「ある」の割合が高くなっており、20代では7.8%と1割に満たないが、70歳以上では44.6%と4割強を占めている。

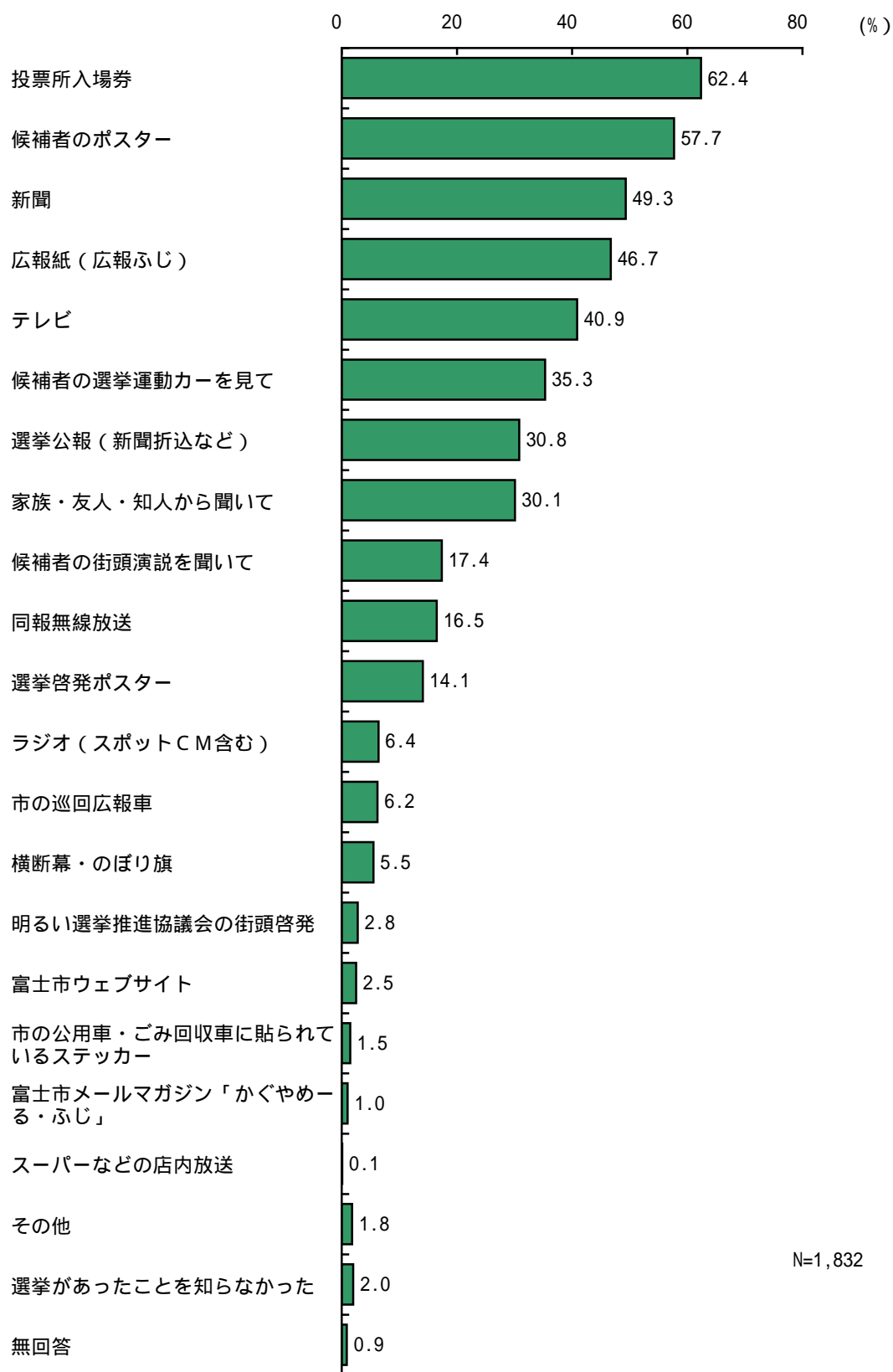
調査結果

【性別・年代別】



(3) 今回の富士市議会選挙を何で知ったか

問3 あなたは、今回の富士市議会議員選挙が行われることを何で知りましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(M.A.)



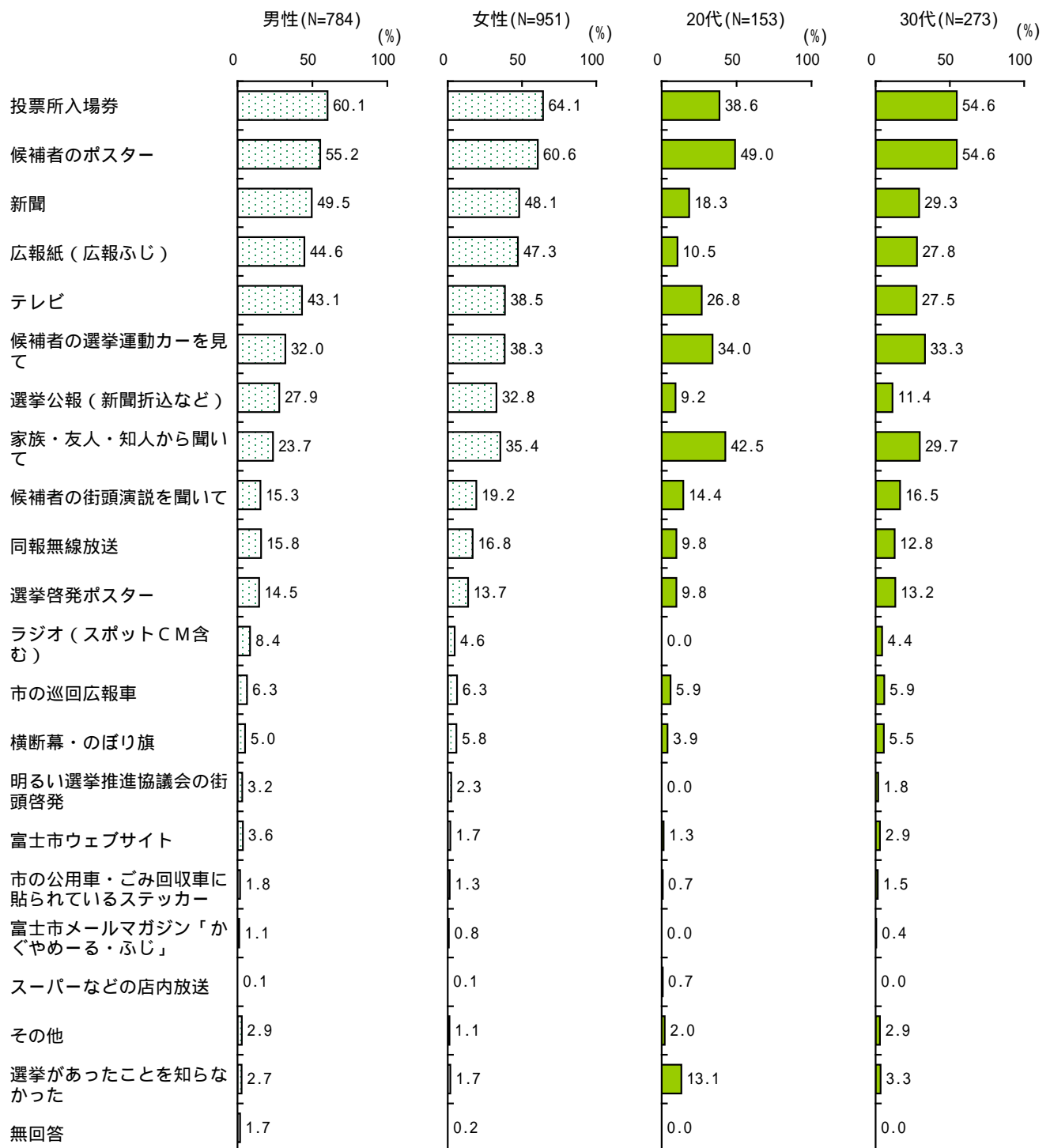
調査結果

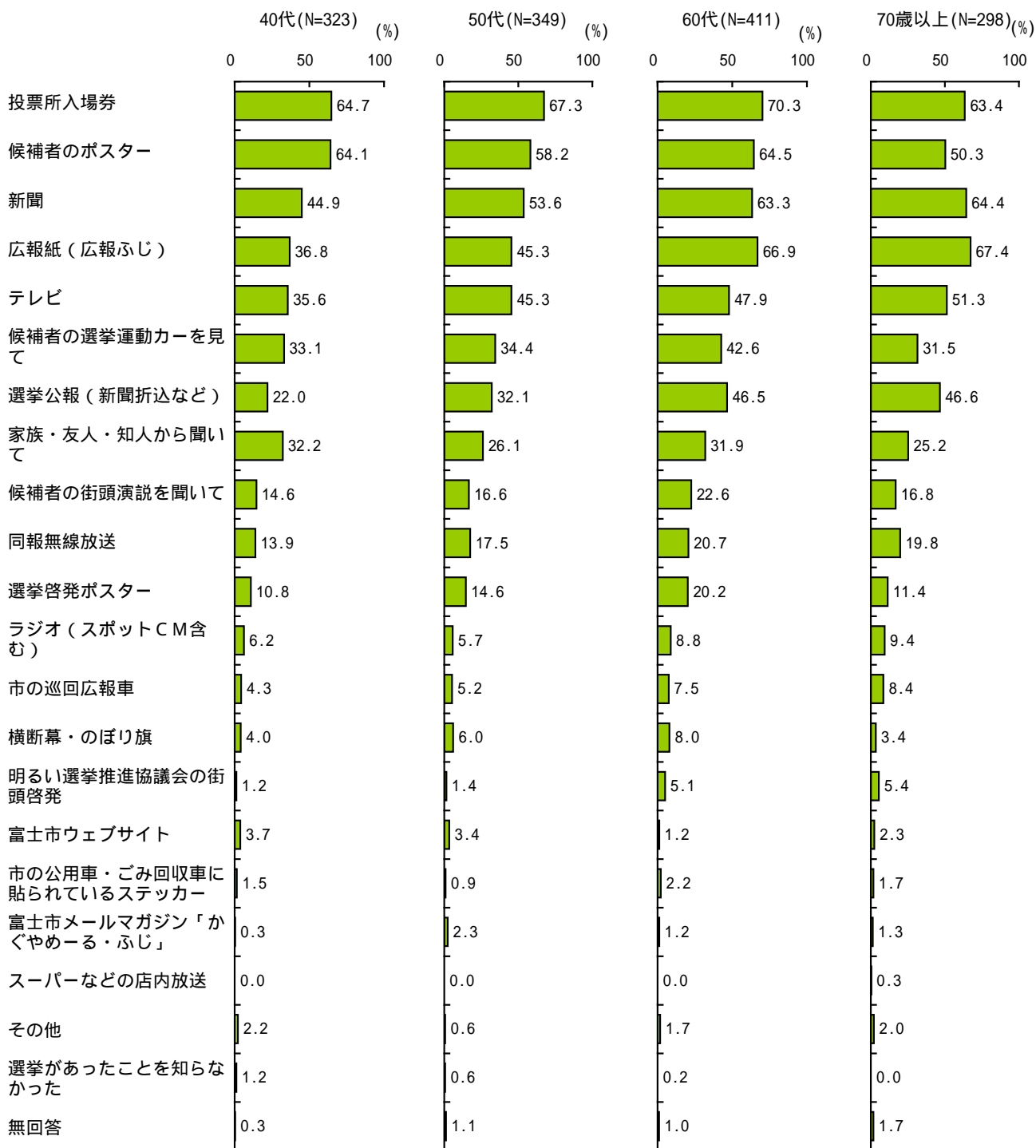
今回の富士市市議会選挙が行われることを何で知ったかを尋ねたところ、「投票所入場券」と答えた人が最も多く、62.4%と6割を占めている。次いで「候補者のポスター」が57.7%、「新聞」が49.3%、「広報紙（広報ふじ）」が46.7%と、いずれもほぼ半数を占めている。

性別に見ると、「家族・友人・知人から聞いて」と答えた人は、女性が35.4%となっており、男性を11.7ポイント上回っている。

年代別に見ると、「投票所入場券」と答えた人は、30代以上では5割～7割を占めているのに対し、20代は38.6%と低くなっている。「家族・友人・知人から聞いて」と答えた人は、30代以上では約3割となっているのに対し、20代では42.5%と高くなっている。

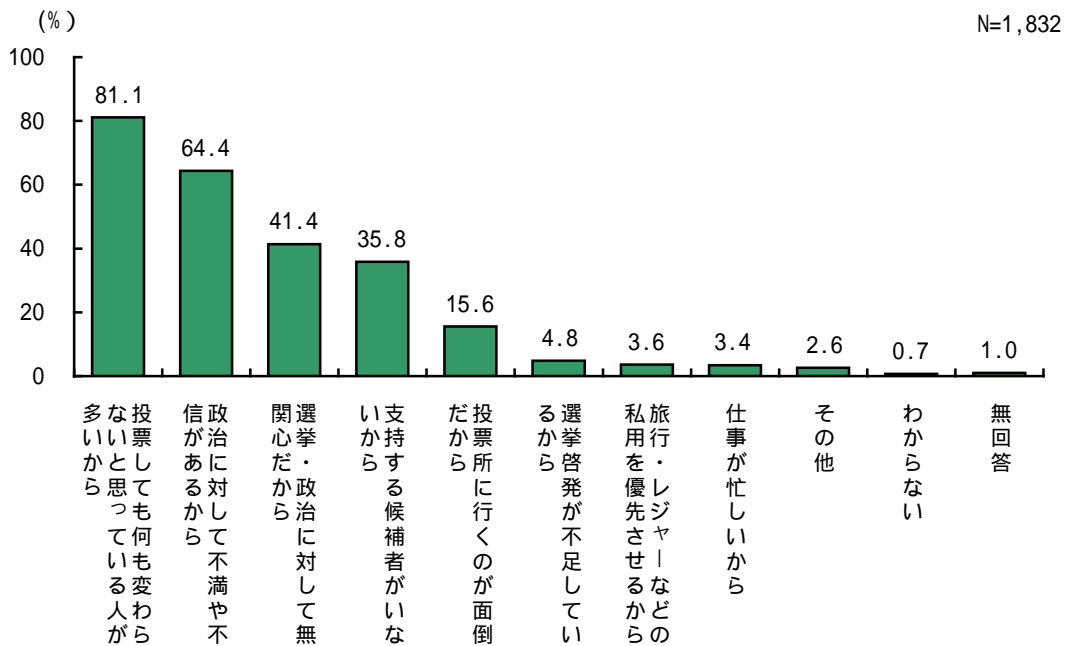
【性別・年代別】





(4) 投票率低下傾向の原因

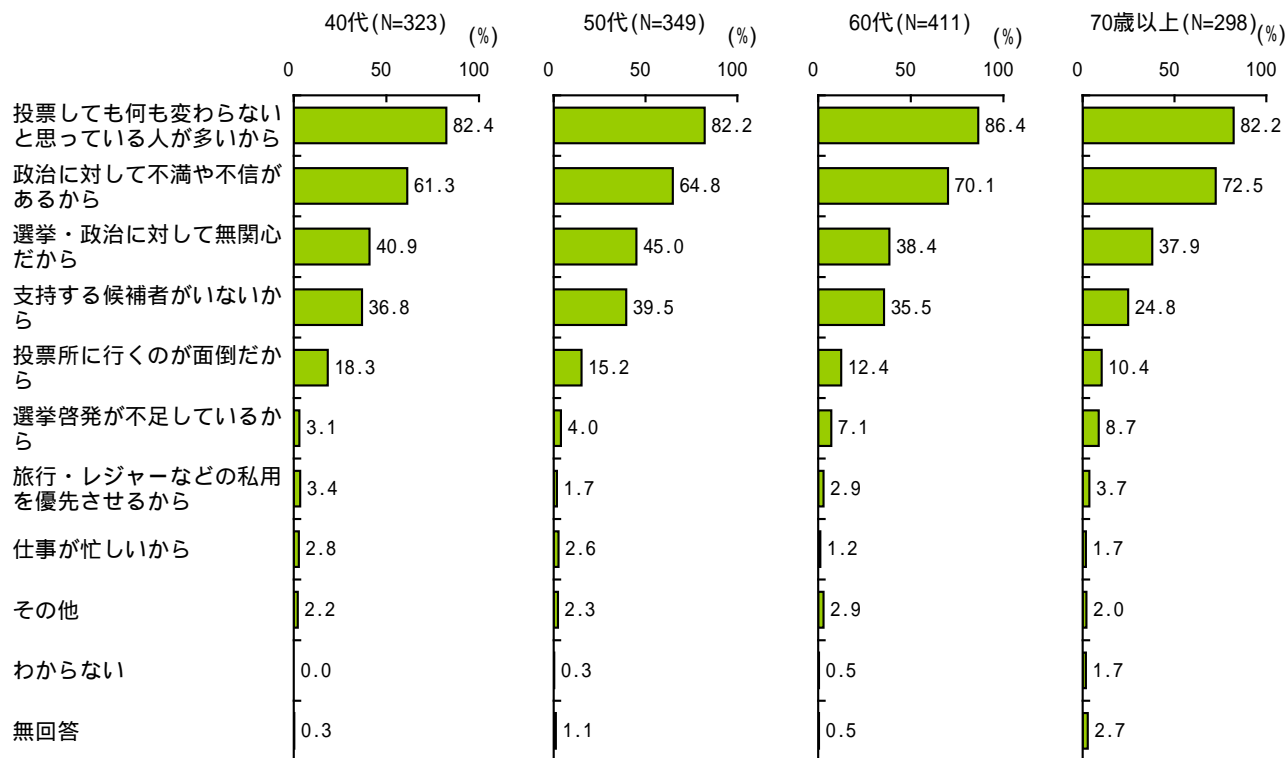
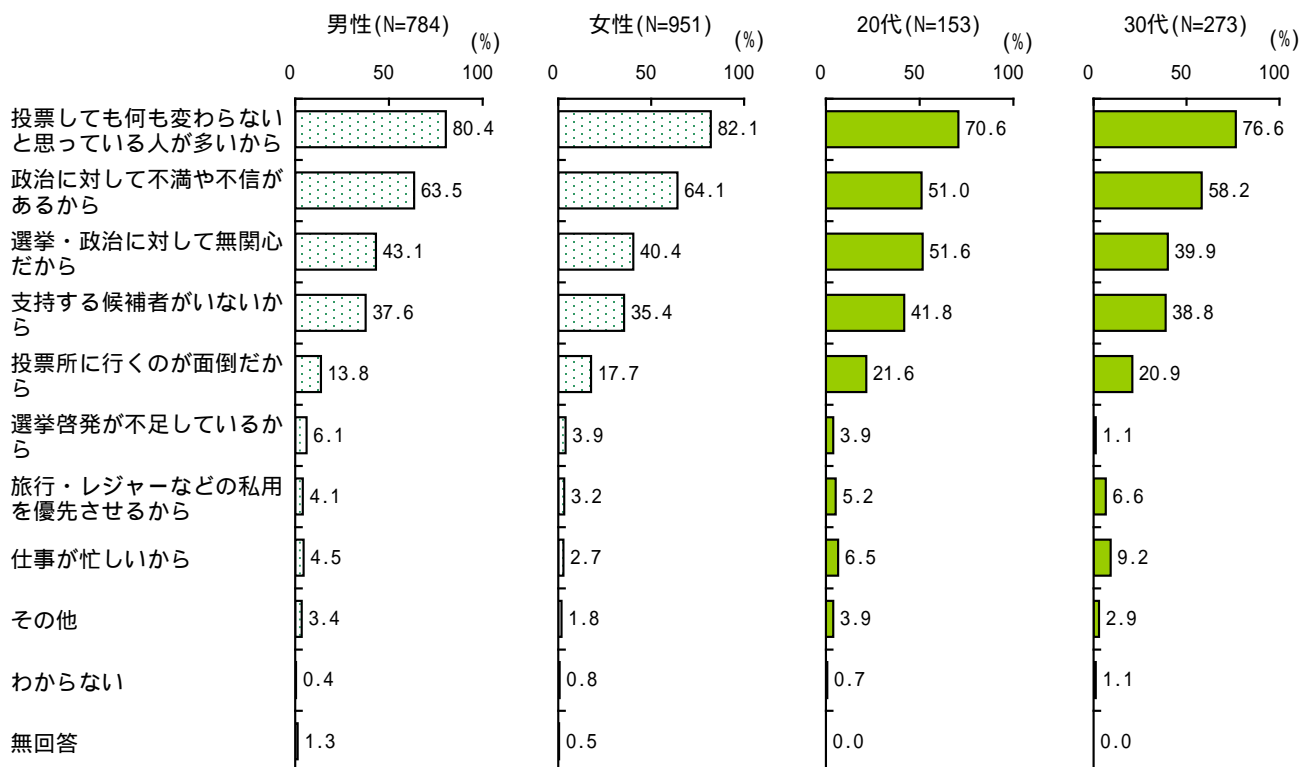
問4 近年、選挙での投票率が低下傾向にあります。あなたはその原因が何にあると思いますか。次の中から当てはまるものを3つ以内で選んでください。(M.A.)



近年、選挙での投票率の低下傾向の原因が何にあるかを尋ねたところ、「投票しても何も変わらないと思っている人が多いから」と答えた人が最も多く、81.1%となっている。次いで「政治に対して不満や不信があるから」が64.4%、「選挙・政治に対して無関心だから」が41.4%、「支持する候補者がいないから」が35.8%となっている。

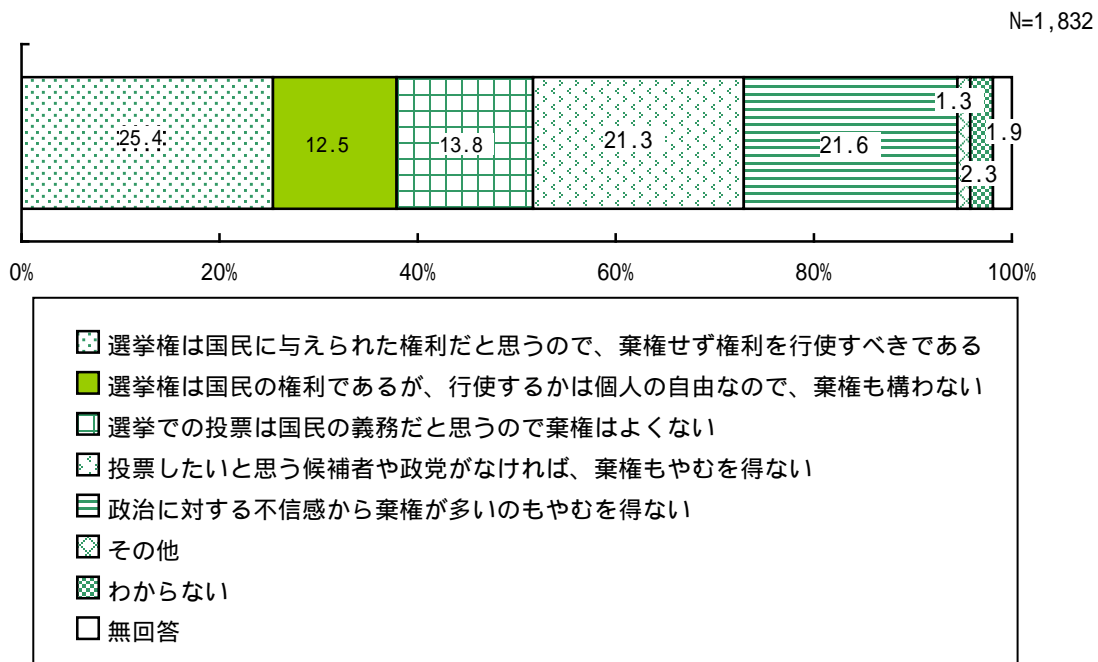
年代別に見ると、「投票しても何も変わらないと思っている人が多いから」と答えた人は、すべての年代で7割～8割を占めている。「選挙・政治に対して無関心だから」と答えた人が最も多いのは、20代で51.6%と半数を超えている。

【性別・年代別】



(5) 棄権に対する考え

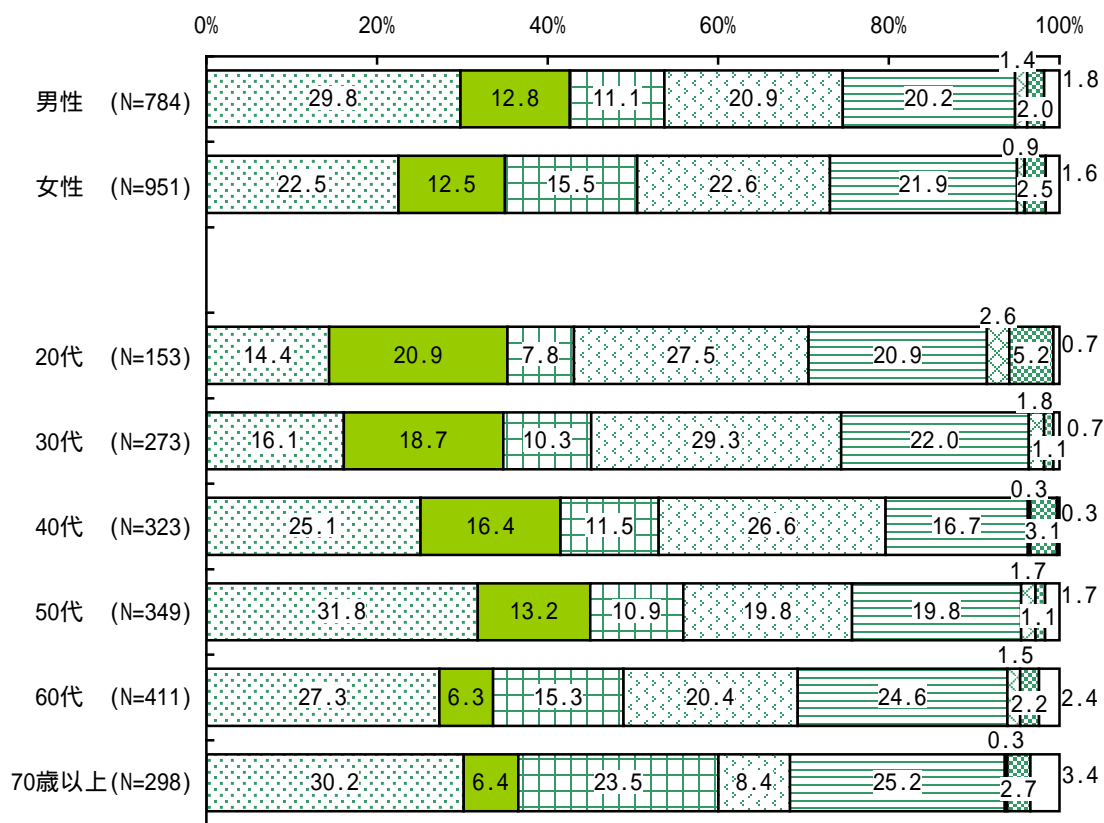
問5 棄権（投票しないこと）に対するあなたの考えについて、次の中から最も近いものを1つだけ選んでください。



棄権に対する考えについて尋ねたところ、「選挙権は国民に与えられた権利だと思うので、棄権せず権利を行使すべきである」と答えた人が最も多く、25.4%となっている。次いで「政治に対する不信感から棄権が多いのもやむを得ない」が21.6%、「投票したいと思う候補者や政党がなければ、棄権もやむを得ない」が21.3%となっており、いずれも2割以上を占めている。

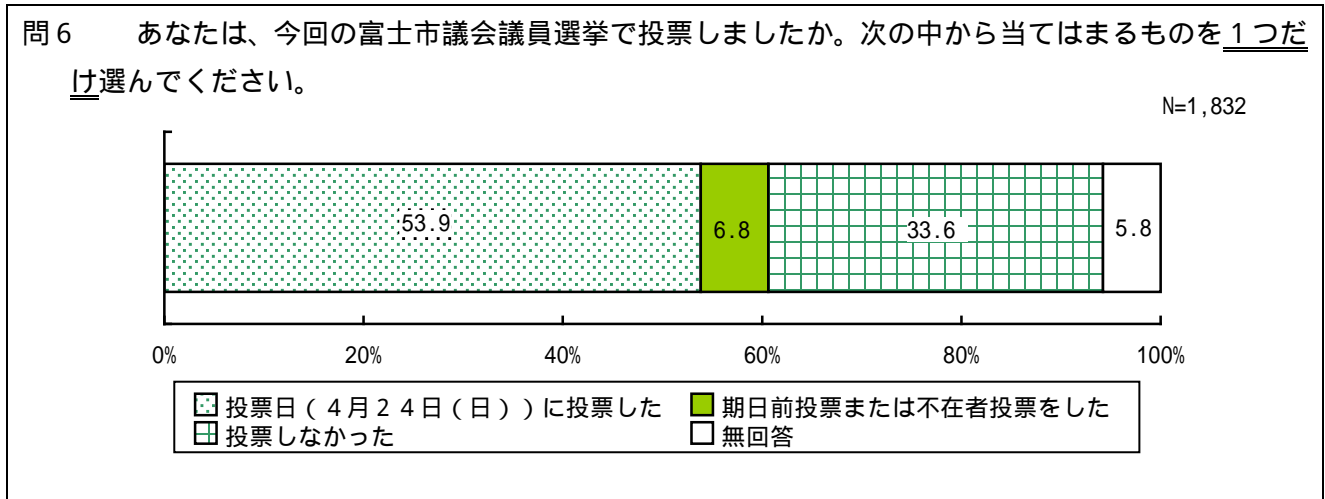
年代別に見ると、「選挙権は国民に与えられた権利だと思うので、棄権せず権利を行使すべきである」と答えた人は、40代以上では2割強～3割であるのに対し、20代では14.4%、30代では16.1%と低くなっている。「選挙での投票は国民の義務だと思うので棄権はよくない」と答えた人が最も多いのは、70歳以上で23.5%となっており、20代～50代では約1割と低くなっている。一方、「投票したいと思う候補者や政党がなければ、棄権もやむを得ない」と答えた人は、20代～60代では2割～3割弱となっているのに対し、70歳以上では8.4%と1割に満たず、他の年代と比べて低くなっている。

【性別・年代別】



- 選挙権は国民に与えられた権利だと思うので、棄権せず権利を行使すべきである
- 選挙権は国民の権利であるが、行使するかは個人の自由なので、棄権も構わない
- 選挙での投票は国民の義務だと思うので棄権はよくない
- 投票したいと思う候補者や政党がなければ、棄権もやむを得ない
- 政治に対する不信感から棄権が多いのもやむを得ない
- その他
- わからない
- 無回答

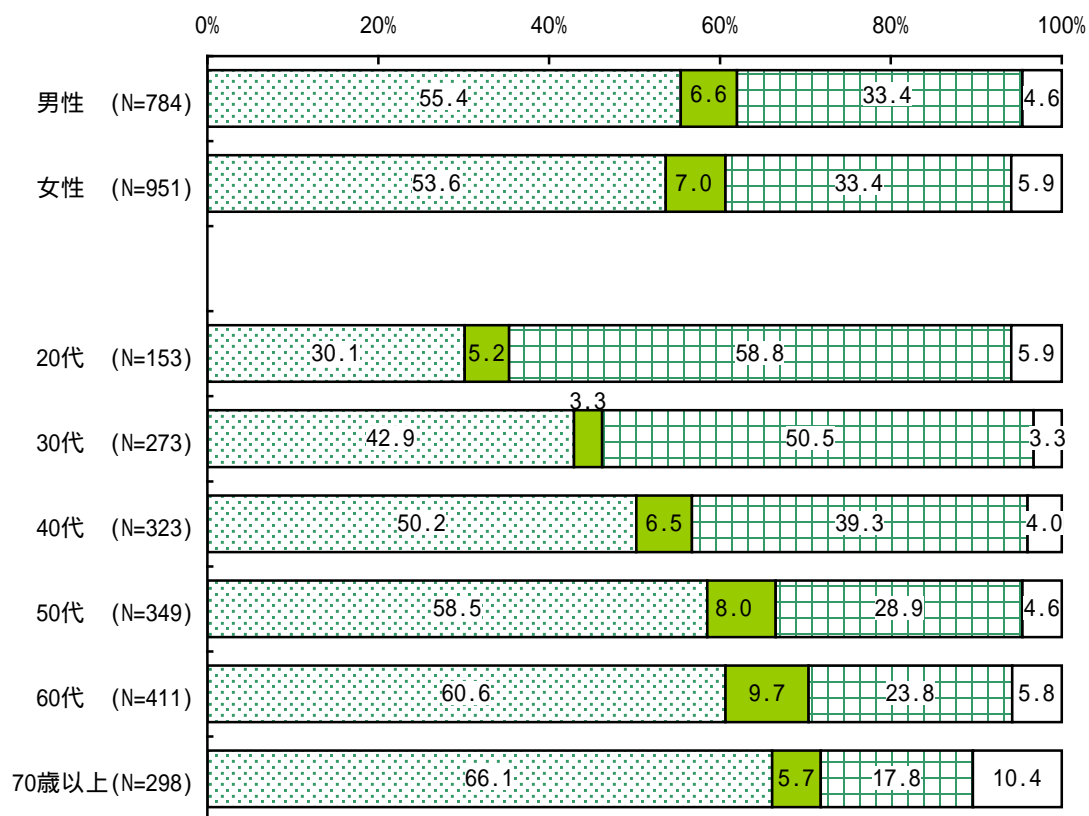
(6) 今回の富士市議会議員選挙での投票状況



今回の富士市議会議員選挙で投票したかを尋ねたところ、「投票日(4月24日(日))に投票した」53.9%と、「期日前投票または不在者投票をした」6.8%を合わせた“投票した”が60.7%と6割を超えている。一方、「投票しなかった」は33.6%と約3割となっている。

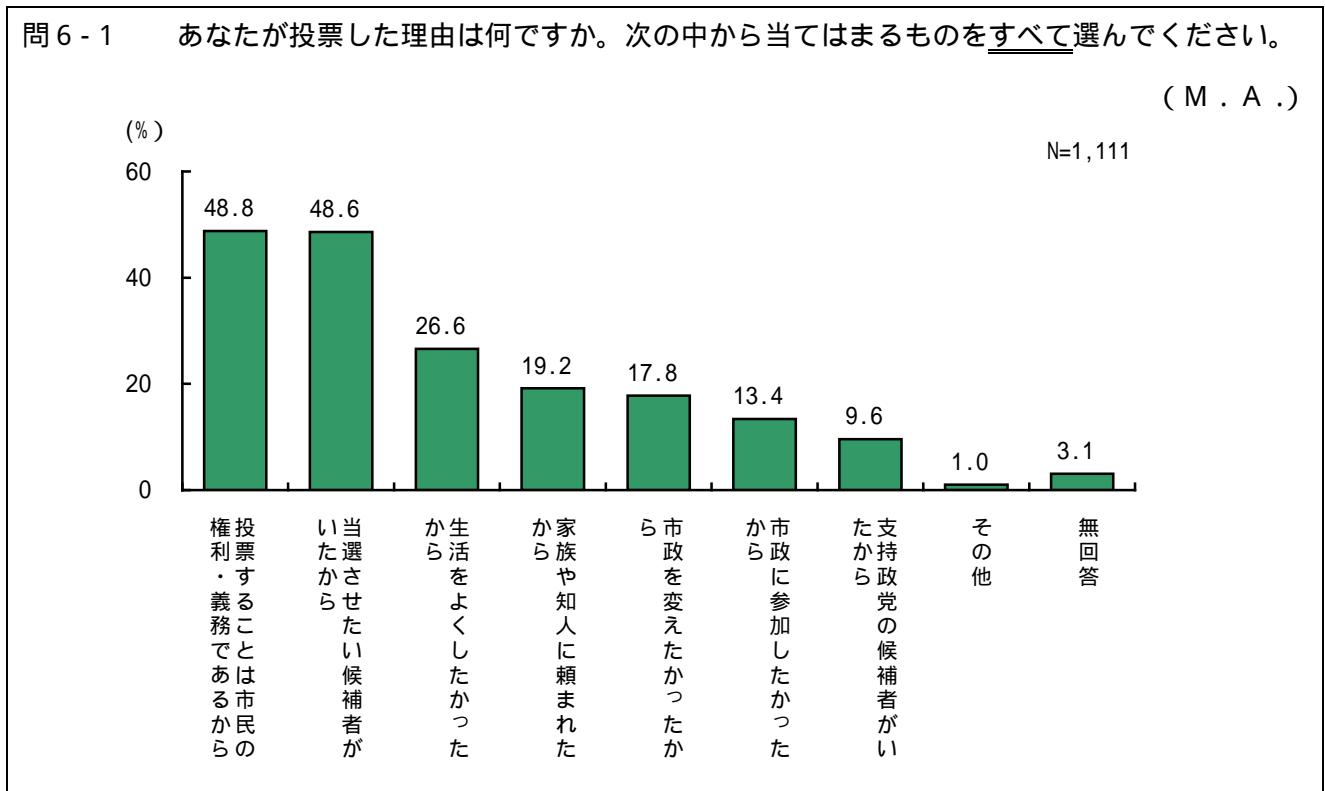
年代別に見ると、「投票日(4月24日(日))に投票した」と答えた人が最も多いのは、70歳以上で66.1%、最も少ないのは、20代で30.1%となっており、年代が上がるにつれて高くなっている。

【性別・年代別】



投票日（4月24日（日））に投票した
 期日前投票または不在者投票をした
 投票しなかった
 無回答

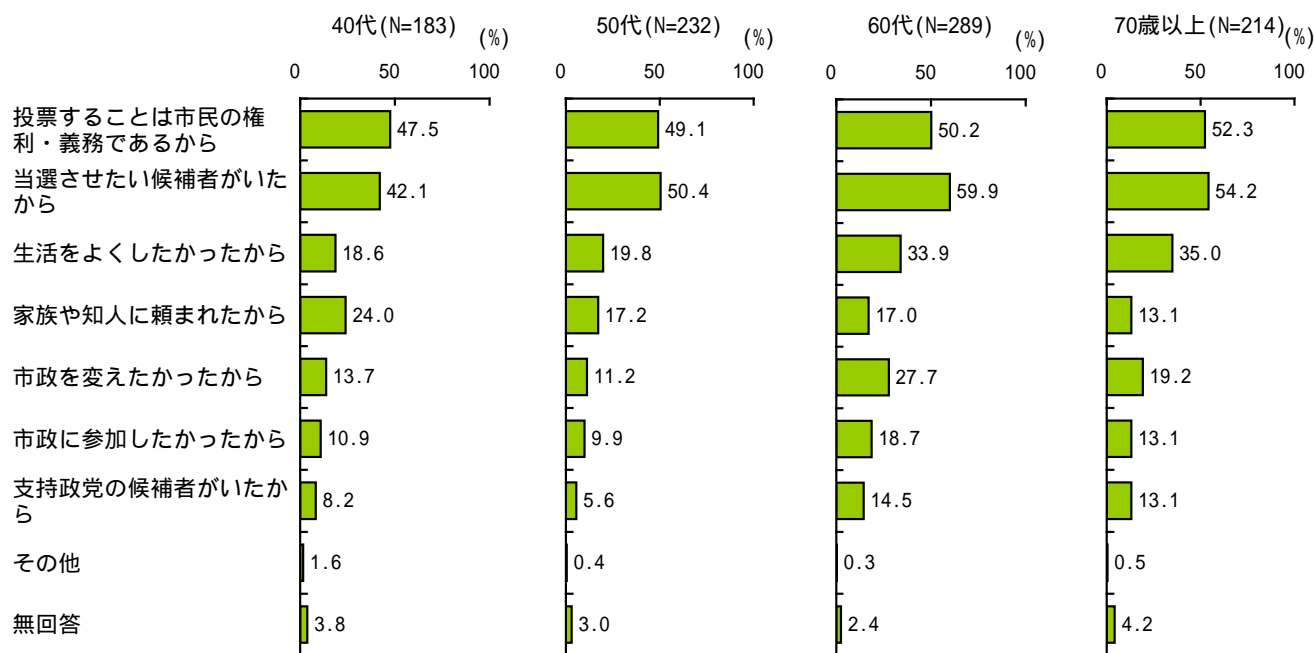
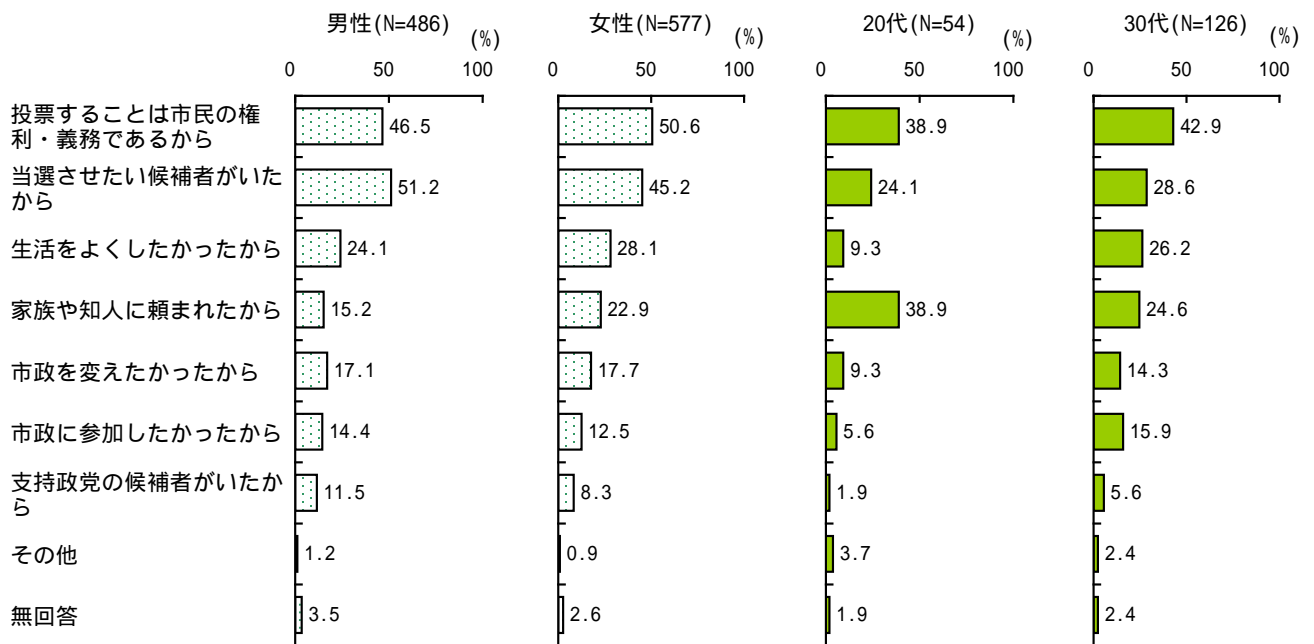
(7) 投票した理由



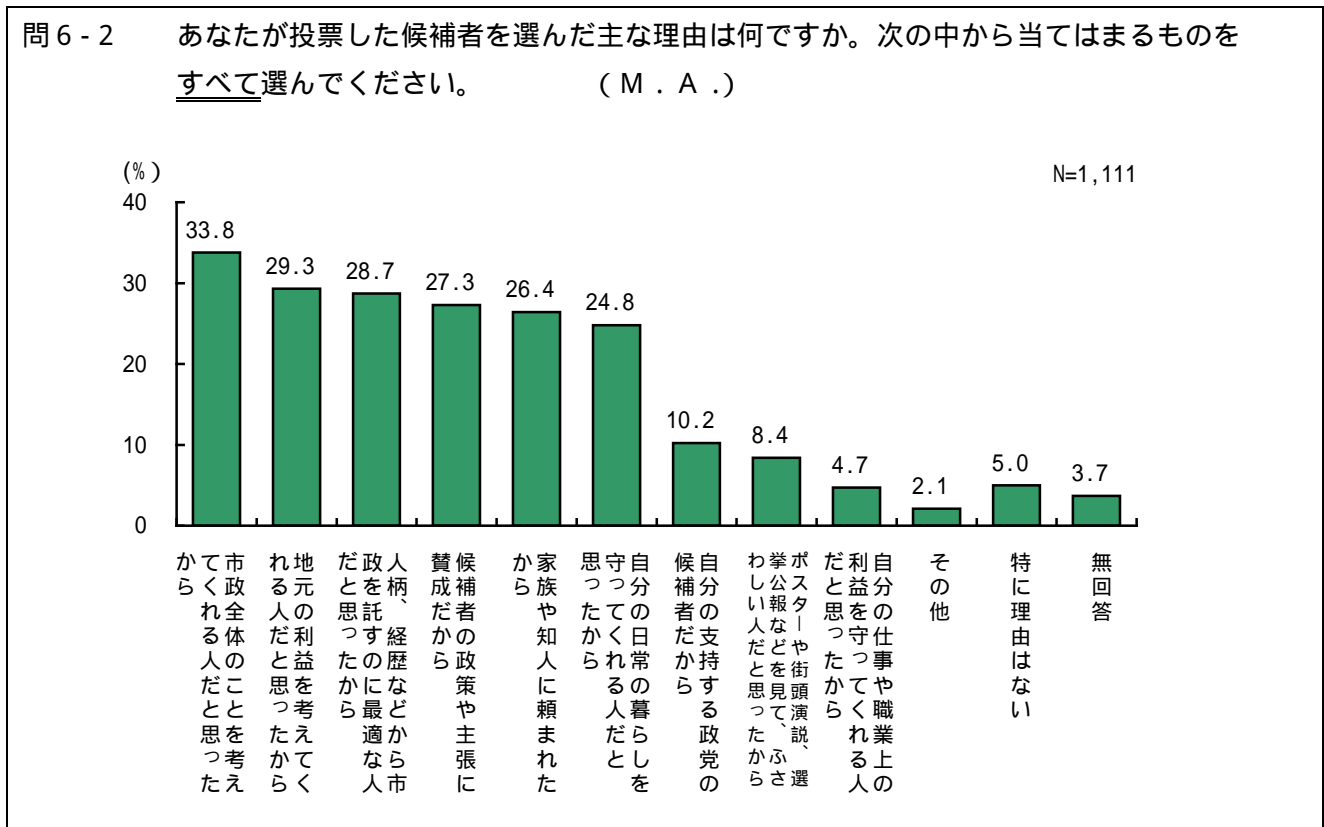
問6の質問で「投票日(4月24日(日))に投票した」「期日前投票または不在者投票をした」と答えた人に、投票した理由を尋ねたところ、「投票することは市民の権利・義務であるから」と答えた人が最も多く、48.8%となっている。次いで「当選させたい候補者がいたから」が48.6%と、いずれも約半数を占めている。

年代別に見ると、20代は「投票することは市民の権利・義務であるから」「家族や知人に頼まれたから」、30代～40代は「投票することは市民の権利・義務であるから」、50代以上は「当選させたい候補者がいたから」が最も高くなっている。「生活をよくしたから」と答えた人は、20代で9.3%と1割に満たず、他の年代と比べて低くなっている。

【性別・年代別】



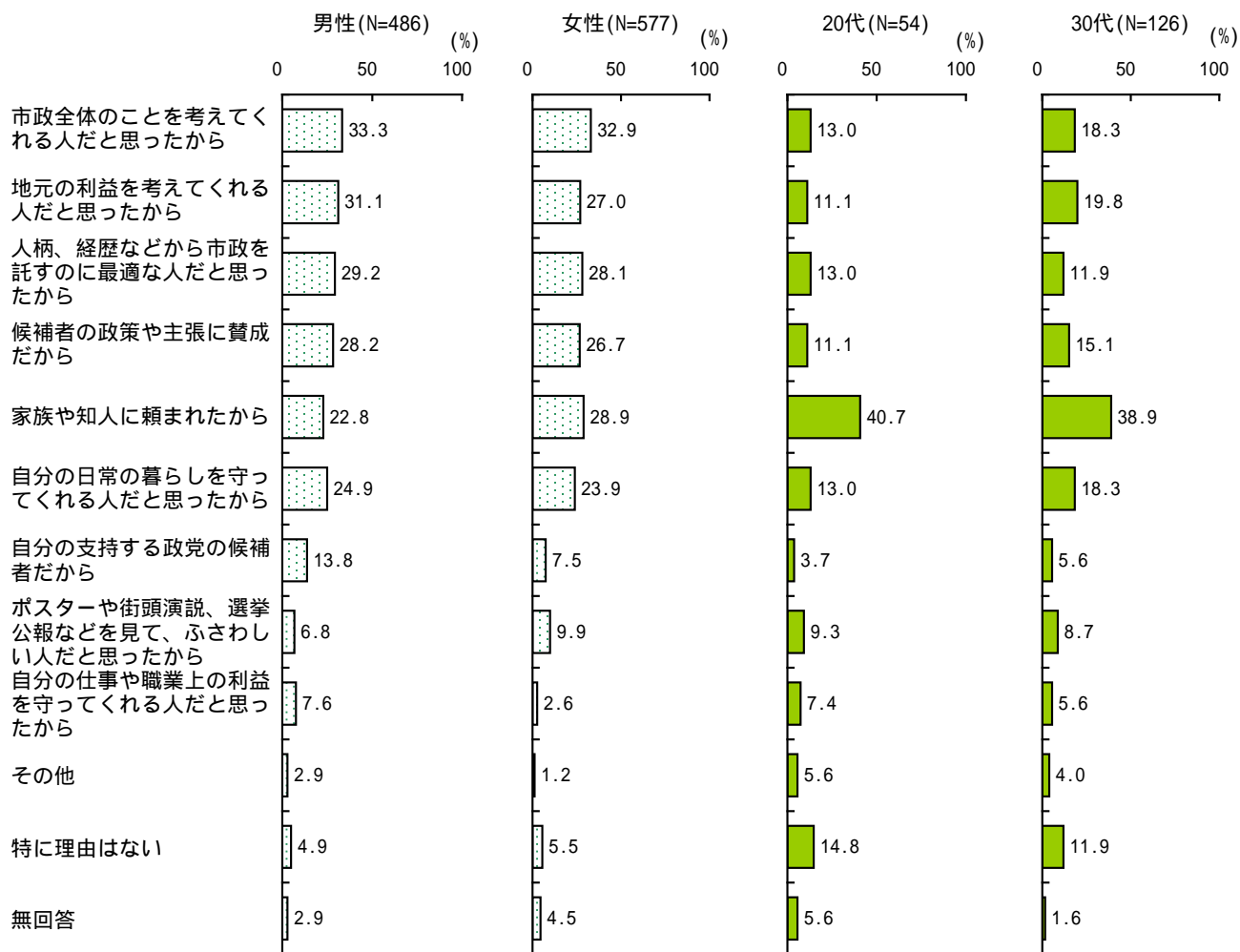
(8) 投票した候補者を選んだ理由



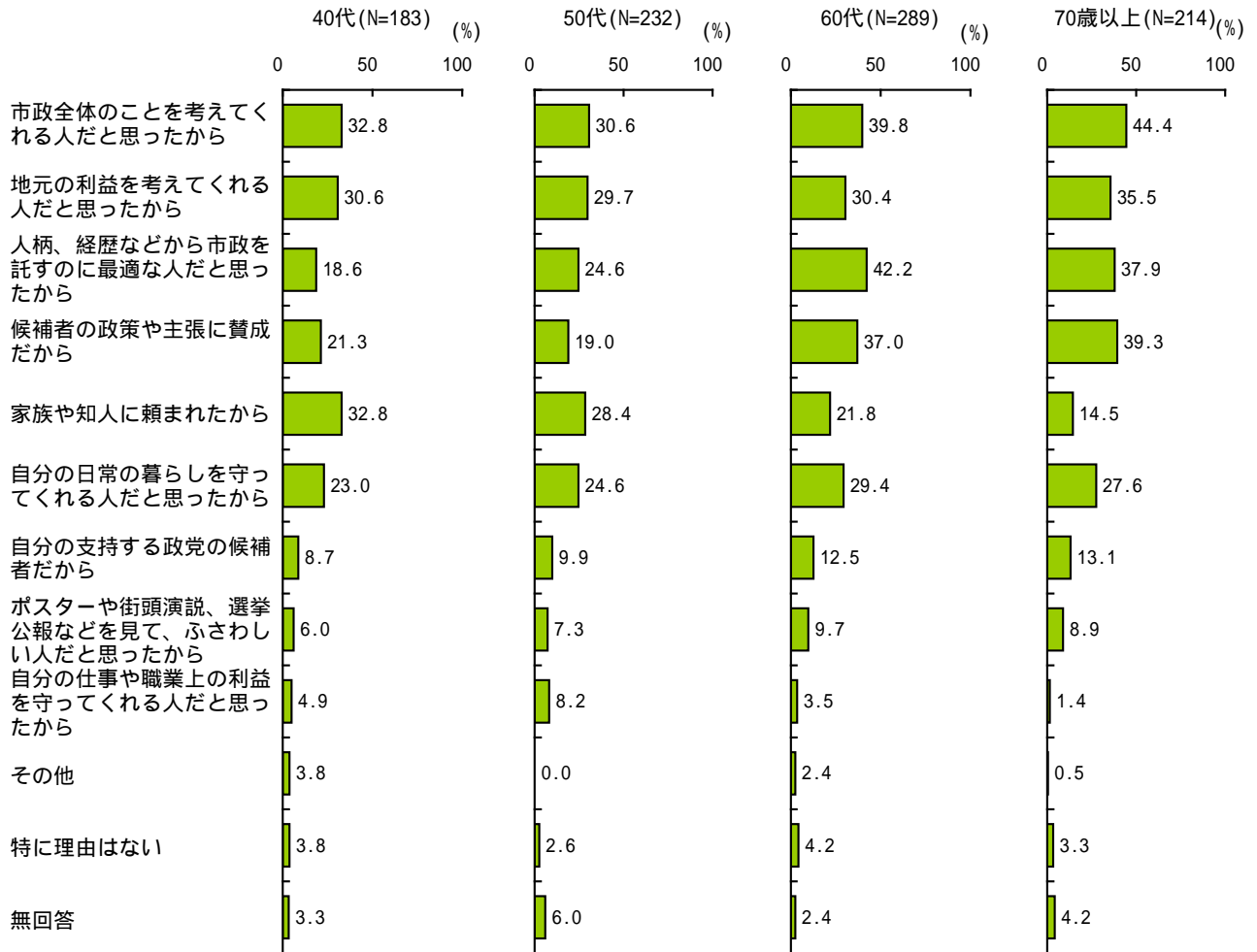
問6の質問で「投票日(4月24日(日))に投票した」「期日前投票または不在者投票をした」と答えた人に、投票した候補者を選んだ理由を尋ねたところ、「市政全体のことを考えてくれる人だと思ったから」と答えた人が最も多く、33.8%となっている。次いで「地元の利益をを考えてくれる人だと思ったから」が29.3%、「人柄、経歴などから市政を託すのに最適な人だと思ったから」が28.7%となっている。

年代別に見ると、20代と30代で「家族や知人に頼まれたから」と答えた人は約4割となっているが、それ以外の項目ではすべて2割を下回っている。

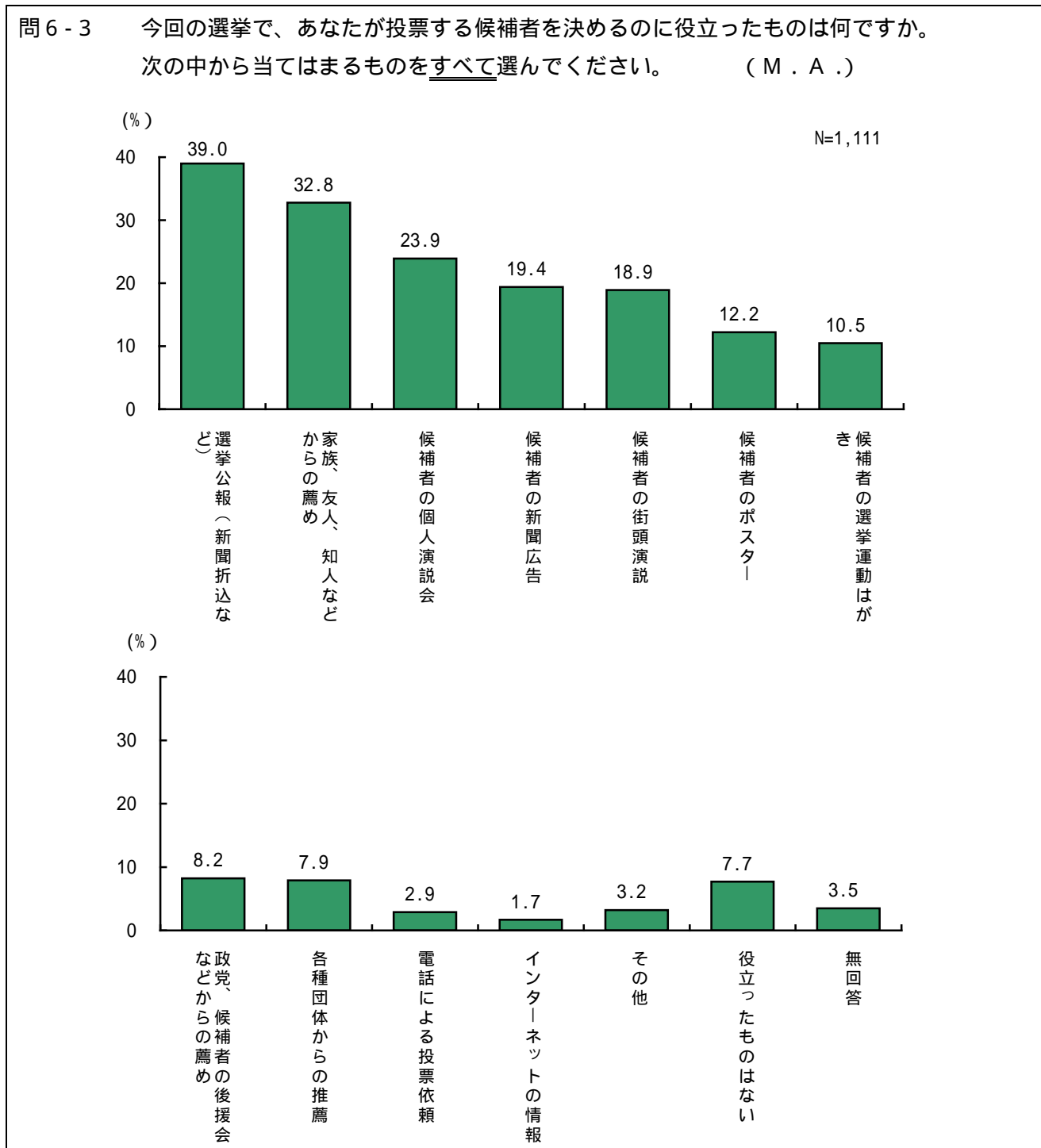
【性別・年代別】



調査結果



(9) 候補者を決める際に役立ったもの

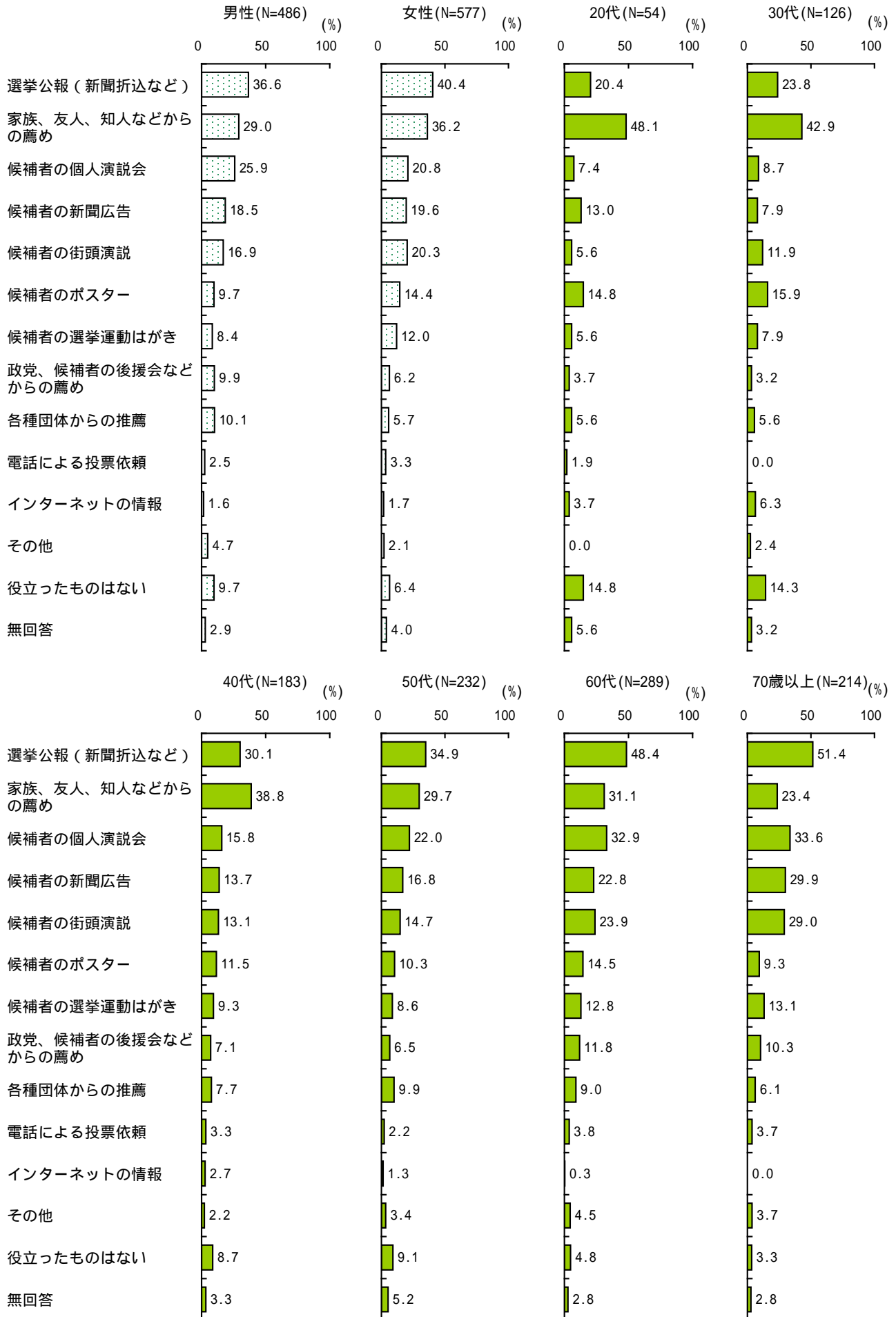


問6の質問で「投票日(4月24日(日))に投票した」「期日前投票または不在者投票をした」と答えた人に、投票する候補者を決めるのに役立ったものを尋ねたところ、「選挙公報(新聞折込など)」と答えた人が最も多く、39.0%と約4割を占めている。次いで「家族、友人、知人などからの薦め」が、32.8%と3割を超えている。

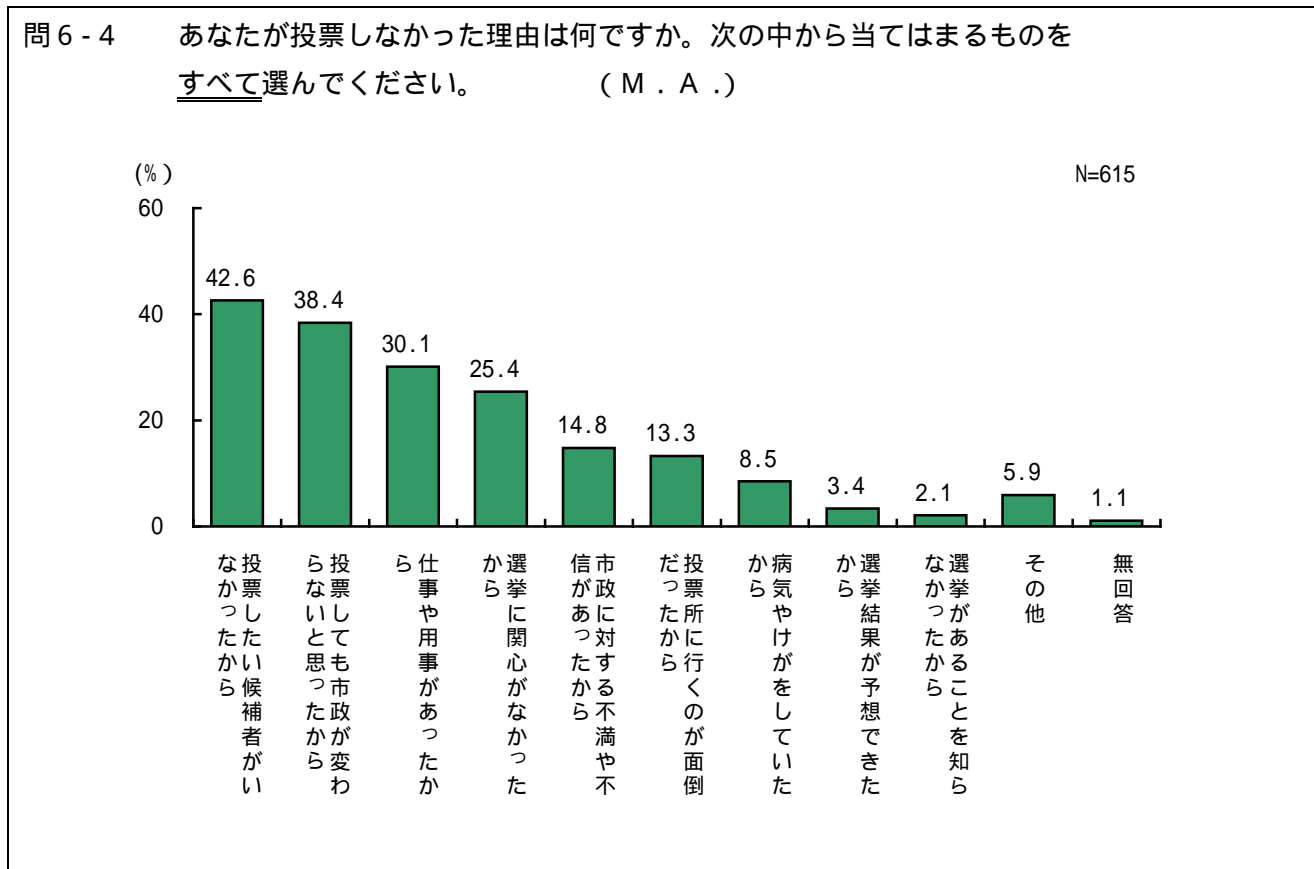
年代別に見ると、「家族、友人、知人などからの薦め」と答えた人が最も多いのは、20代で48.1%となっており、20代~30代は4割を超えている。「選挙公報(新聞折込など)」と答えた人が最も多いのは、70歳以上で51.4%と、半数を超えている。

調査結果

【性別・年代別】



(10) 投票しなかった理由



問6で「投票しなかった」と答えた人に、投票しなかった理由を尋ねたところ、「投票したい候補者がいなかったから」と答えた人が最も多く、42.6%となっている。次いで「投票しても市政が変わらないと思ったから」が38.4%、「仕事や用事があったから」が30.1%と、いずれも3割を超えている。

年代別に見ると、「投票所に行くのが面倒だったから」と答えた人は、30代以上では1割前後であるのに対し、20代は27.8%と他の年代に比べて高くなっている。「病気やけがをしていたから」と答えた人は、50代以下は1割を大きく下回っているのに対し、60代で18.4%、70歳以上で26.4%となっている。

調査結果

【性別・年代別】

